



大野小学校
学校だより
No. 4
文責 前田

授業参観、学級懇談お世話になりました

新型コロナウイルス感染症対策で、密を防ぐために時間制限での参観とさせていただきますでしたが、ご協力ありがとうございました。窓から距離をおいて参観なさる姿を多く見かけ、その配慮に感謝したところです。お子さんの姿を十分にご覧になるところまでいかなかったと思いますが、まずは実施できてよかったです。ある若い先生は、学級懇談の時に「温かい言葉をいただき、やる気が出ました。子どもたちのためにさらに頑張りたいです。」とうれしそうに話をしてくれました。

PTA愛校作業できれいになりました。

年間行事予定では、5月に計画してありましたが、中止となり、職員と子どもたちで、除草や剪定を行っていました。しかし、広大な敷地に多くの木々もあり雑草



の生長も早く、ママシが出る恐れもあるということから、PTA会長の三澤さんから、「急なことですが、子どもたちのために愛校作業を計画しましょうか。」と提案がありました。そして、当日あいにくの雨にもかかわらず、快く作業をしていただきました。おかげでかなり環境が整いました。子どもたちも外で元気に遊べます。ありがとうございました。

掃除上手が増えています。



掃除の時間は、友達と楽しく会話をし、なかなか作業が進まないことはありません。でも、せつせと体を動か

かし、短時間でもきれいに取り組める子が増えていきます。一人で黙々と取り組む姿は、とても美しく見えます。校長室の日めくりカレンダーには、「一人が美しい」という言葉がありました。そこには、「群れないで一人で頑張った人が成長するのです。」と解説がありました。



職員室掃除は、広い範囲を2人でふき上げています。しかも隙間なく丁寧に。素晴らしいことです。

カブトムシをいただきました。



カブトムシがたくさんいるので、子どもたちに分けてあげたいという内容の電話が、浅野さん（地域の方）からありました。数十匹もいると聞き、希望者に分けることにしました。もらえると聞いて子どもたちは大喜び。虫かごを大事にもって帰る姿がほほえましかったです。実は、2回もいただきました。思いがけないプレゼントをありがとうございました。

イライラと、どうつきあうの？

4年生では、スクールカウンセラーの入江先生を招いて、「イライラとつきあえるようになるう」という学習をしました。



不安や悲しみ、怒りから、イライラが大きくなると、「何もしたくない」「人にあいたくない」「ゲームがやめられない」「学校、楽しくない」などの思いが湧き出てきます。その時、どうするかという内容でした。人にあたったり、傷つけたり、ゲームをやったりはだめですね。

「その場を離れる」「気持ちを取り戻す」「とらえ方をかえる」「人に相談」「イライラのもとに立ち向かう」などの有意義な話がありました。その中の一つの10秒呼吸をやってみると、みんなぐんとリラックスしました。これで益々仲よくなれそうです。